

調布市剣道連盟加盟団体代表者会議及び総会 議事録

平成11年5月9日

議題	1. 平成10年度事業報告	理事長	事務局
	2. 平成10年度会計報告 同監査報告		宮 田
	3. 平成11年度事業計画(案)		
	4. 平成11年度予算(案)		
	5. 都剣連・西東京剣道連合会年間行事予定について		
	6. 役員紹介		
	7. その他		
開催日時	平成11年5月9日(日) 13:30~15:00 於: 西調布体育館会議室		
出席 (敬称略)	別紙参加者名簿参照		

開会のことば

今泉副会長より開催にあたっての挨拶があった。

会長挨拶

杉原会長より、今後の剣連発展へ向けて十分な審議を尽くして欲しい旨の挨拶があった。

議長選出

事務局長の首藤氏が選出された。

議事

1. 平成10年度事業報告

山川理事長より、資料に基づき報告がなされた。

2. 平成10年度会計報告 同監査報告

会計担当の鈴木氏より、資料に基づき報告がなされた。

会計監査担当の永田氏より監査報告がなされた。

上記報告を受け、全会一致をもち、報告内容が承認された。

説明に対する質疑により、以下の点が確認された。

- ・以前からの懸案事項である、形用の刀の購入に関し質問があり、本年度への持ち越し事項とし、購入する方向で、具体的な購入に関しては常任理事会へ一任することとした。

3. 平成11年度事業計画(案)

議長より、資料に基づき計画の説明がなされた。

説明に対する質疑により、以下の点が確認された。

- ・研修会を年2回程度できないかとの要望があり、場所等の問題もあり、今年度は難しいかもしれないが、常任理事会で検討することとなった。
- ・昨年度は、級審査と巢鴨大会の日程が重なり、巢鴨大会の出場を断念したが、今後はどうするかとの確認があり、今年度の様子を見て、重なりが続くようであれば、常任理事会で来年以降の級審査の日程を見直すこととした。
- ・中央会の小林理事長より、6級以下の審査会を独自に行えない団体に関しては、3月19日に行う中央会の審査会及び少年剣道大会への参加を受け入れる旨の報告があった。(審査料: 1,500円)

4. 平成11年度予算(案)

会計担当の鈴木氏より、資料に基づき予算案の説明がなされた。

上記説明を受け、全会一致をもち、予算案が承認された。

説明に対し、以下の質疑応答があった。

- ・ 育成費の減少に関し質問があり、毎年変化しておりはっきりはしないので、昨年より少なめに見積もっている旨の回答があった。
- ・ 10年度会計報告において審議された、刀の購入に関し、この予算で購入するのは不可能ではないかとの質問があったが、周年行事の積立の検討、その他の支出の切り詰め等で、購入する方向としたいとの回答があった。

5. 都剣連・西東京剣道連合会年間行事予定について

資料に基づき、杉原会長より説明があり、昇段審査の日時等は、各団体で事前に十分留意するよう依頼があった。

11月の六、七段の審査会場が東京武道館になっているが、日本武道館の間違いである旨の指摘があった。

6. 役員紹介

議長より、資料に基づき、前年度と体制の変更はないことが報告された。

7. その他

(1) 年次登録の件

既取得段位の取得年月日、場所、ふりがな等の漏れが多々あるので、個票の記入は正確に行うよう、各団体で徹底願いたい。

(2) 段審査申込の件

登録と同様に記入内容の漏れ、間違い等が多いので、十分注意をお願いしたい。

三段以下に関しては、登録料も事前納入（不合格の場合は返却）となっているので、その点も留意し、当日は、剣連の引率者へ出欠及び結果の連絡を必ずお願いしたい。

(3) 名簿の変更について

名簿の内容に間違い、変更等があった場合はどうするかとの質問があり、事務局へ連絡して欲しいとの回答があった。

(4) 市報の活用について

剣連で各団体の稽古日、場所等を一括して情報を提供することが出来ないかとの提案があり、常任理事会で案を考え、出稿する方向とした。

なお、各団体でも、市報を積極的に活用し、PRを行うようにして頂きたい。

閉会挨拶

小野寺副会長より、今後の継続的な協力依頼をお願いする旨の、閉会の挨拶があった。

以 上